

本年度『主体的・対話的で深い学び』を実現するための実践研究事業においては、学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）に示された育成すべき資質・能力の 3 本柱に基づいた評価の研究を行っており、評価規準についても新しい観点で設定しています。本指導案を本年度中に自校でご活用の際は、平成 29 年 7 月 7 日付け「小学校及び中学校の学習指導要領に関する移行措置並びに移行期間中における学習指導等について」（文部科学省 通知）に記載されておりますように、現行の学習指導要領の下の評価規準等に基づいて適切に指導・評価を行うようにしてください。

2019 年 5 月に実践した学習指導案の一部

第 6 学年 国語科学習指導案

授業者：小松康文（6 年 2 組）

～ 省略～

※単元イメージ



5 単元の目標と評価の計画

(1) 単元の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
<ul style="list-style-type: none"> ○複数の理由を聞き取る時に気をつける言葉を理解して、話や文章の中で使っている。 ○意見と理由の整合性を理解するために、意見や理由の言葉をメモにしたり、メモの語句を線で結んだりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○意見に対しての理由が適切かどうか判断し、意見と理由のつながりについて自分の考えをまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を解決するために相手の意見や考えを、メモを取りながら聞こうとしている。 ○理由を聞き取るための言葉の働きを認識して活用しようとしている。

(2) 単元の学習内容と評価の計画 (全7時間)

次	学習内容 児：見方・考え方を成長させる姿	知・技	思判表	態度	評価規準 【評価方法】
一 次	第1時 ・「学級の給食の片付け方」に対する意見と理由を聞いて、意見に対して理由がふさわしいかどうか判断するという学習の見通しを立てる。 児：意見と理由にはどんなつながりがあるのかな？			○	○課題を解決するために自分なりの問いを持って、意欲的に取り組もうとしている。【ノート・発言】
二 次	第2時 ・教科書の例を聞き意見に対して適切な理由かどうかを判断する観点やそのための効果的なメモの取り方を考える。 児：つながりを聞き取るにはメモをとることも大切だぞ。	○			○意見に対して理由が適切かどうかを判断する観点を考え、理解している。(2)《情報の整理イ》 【発言・ノート】 ○意見と理由を述べる言葉の使い方を理解している。(1)《語彙オ》 【メモ・発表】
二 次	第3時 ・意見に対してふさわしい理由かどうかを考えながら発言を聞き、自分が一番納得できた発言を決める。 児：意見に対して理由がつながっていると納得することができるね。		○		○発言を聞いて、意見に対して理由が適切かどうかを判断し、自分の納得する発言を決定している。 《A(1)エ構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有》 (聞くこと)
三 次	第4時 ・「学級の給食の片付け方」に対する意見と理由を再構築し互いの発言を聞いて、意見に対して理由がふさわしいかどうか判断する観点を理解し、判断することが出来たか振り返る。 ・今後の学習に生かすための学習貯金を作成する。 児：意見と理由のつながり方やメモの取り方はほかの場面でも使えるぞだ。			○	○意見に対して適切な理由を挙げているか考えながら発言を聞くことに、意欲的に意欲的に取り組もうとしている。【ノート・発言】
<p style="text-align: center;">【単元のゴールの活用】</p> <p>○ 学級会や授業の中でも、提案に対して意見や理由を明確にした発言ができる姿</p>					

設定した言語活動

学級の改善点の発言を聞き、それぞれの発言に納得できるかどうかを考える活動

付けたい力

意見と理由とのつながりを考えて聞く力

6 本時の学習

- (1) 目標 意見に対して適切な理由を挙げているかどうかを考えながら、発言を聞くことができる。
- (2) 問うべき問い 「納得できる発言のポイントは何かな？」
- (3) 評価規準 発言を聞いて、意見に対して理由が適切かどうかを判断し、納得した発言を決定している。

【発言・ノート】

提案
昼休みをもっと楽しむために
チャームで「ちそうさま」をする。

ために
意見と理由のつながりを聞きまとう
今までの学習項目を生かして

提案
読書をもっと好きになるために、
「読書タイム」にマンガを読んでもよい。

一番納得できる発言は？

上平田先生 賛成
○面白いから
○楽しんでも楽しく読めるから
△絵も上手になる
高木先生 反対
○マンガは絵が楽しい
○文章と想像する
△暴力的な絵が多い
清田先生 賛成
○早く読める
○集まりが楽しい
○読書が好き
○イラストも上手い
☆納得できる発言
提案と意見と理由のつながりがある
・理由(理由)↓自分の経験
・具体、事実がある

学習活動

○教師の手立て

★評価規準

1 前時の振り返りをする。

○前時の学習を振り返り、本時のめあてを確かめる。

一番納得できる発言は？

2 意見に対して適切な理由を挙げているか考え、メモを取りながら発言を聞く

A 先生

三人の発言を、意見と理由のつながりを考えながら聞かせる。

B 先生

C 先生

○メモを見返して、それぞれの発言について意見と理由のつながりが適切かどうかを考えてメモとしてノートに書き込ませる。

★発言を聞き、意見に対して理由が適切かどうかを判断し、一番納得した発言を決定している。【発言・ノート】

3 意見と理由のつながりについて考えたことを、ペアで交流する。

○ペアでメモを見せ合い、意見と理由のつながりについて、考えたことを交流させる。

・意見と理由のつながり方が適切だと思ったところやおかしかったところ

・意見と理由のつながり方を踏まえて、自分が最も納得できた発言とその理由を考える。

○各ペアで出た内容を全体で共有する。

問うべき問い「納得できる発言のポイントって何かな？」

・提案と意見・理由がつながっている。・意見と理由が話題からそれていない。

・意見につながる理由を挙げている。・偏った見方になっていない。具体的な理由がある。

4 学習を振り返る

○今日の学びを発表させながら、ためになったことをメタ認知させる。

◎本時の学習で国語的な見方・考え方を働かせている姿とは？

それは、児童が、意見と理由のつながりを考えるために、理由が適切であるかどうか判断する観点や発言のなかの具体的な言葉（メモ）に着目して（見方）、納得できるかどうか判断している（考え方）姿である。